

「弘大地理」発刊20年を祝して

太 田 耕 正

「弘大地理」は横山弘先生と水野裕先生の御発案で1965（昭和40）年に創刊されました。

年に一度の刊行ですが、研究誌を20年間発行されましたことは、大変な御苦労と御努力によるものでありまして、心からお祝の言葉を申し上げますとともに、深く敬意を表する次第でございます。

この研究誌は主として、弘前大学の先生方の論文と地理学研究室学生の皆さんの卒業論文とを掲載したものであります。

弘前大学地理学研究室の横山先生（昭和58年3月に御退職され現在は千葉県流山市に在住）と水野先生、そして教養部の今井先生、牧田先生の諸先生方からは、貴重な研究論文を通して、地理学研究の方法を御教示いただきました。

また学生の皆さんからは、各自が誠実に、根気強く、こつこつとまさしく足で調べた得難い研究成果を見させていただきました。

弘前大学の諸先生方とそして学生の皆さんの研究成果が、我々地理学研究室の卒業生にとりまして、何程か大きな刺激となり、励ましになっているか、はかり知れないものがあります。

我々卒業生はいずれも卒業時には、それまで大学でお教えいただいた学究的態度と生き方をいつまでも忘れまいと、いさんで実社会へと出たはずではありますが、時の流れとともにそれらの情熱がどこへやらで、冷えきった自分を振り返るとき、“これでよいのか”という自責の念にかられることが、しばしばあります。

こうした気持ちに叱咤激励するかのように、卒業生の我々の研究発表も「弘大地理」に載せるようにしたいから、どしどし寄稿してほしいとの有難い先生方の御言葉があり、このことは、我々卒業生に大きな刺激剤となっております。

今まで何人かの卒業生の研究成果を載せていただきましたが、発刊20年を期して今後は地理学及び地理教育に関する研究成果を、積極的に寄稿するよう、この紙上をお借りして呼びかけたいと思います。

私の書棚にある「弘大地理」をこの機会に年度順に並べ、あらためて目次をおいながら見ております。この20年間の弘大地理の歩みをじっくりと語りかけている感じがいたします。「弘大地理」は私にとりまして貴重な資料であり、新鮮な気持ちをもたらしてくれる宝庫となっております。